

2016

ぶうげん
びりあ

★
12
月号

No.282

ホームページ <http://www.hahashouchu.ogasawara.ed.jp/>

「真っすぐ」さから学ぶこと

中学副校長 乙幡 英剛

全国の小中高校等を対象に、いじめや不登校の状況を調査した昨年度の「問題行動調査」(文部科学省)の結果が先日公表され、次の点が明らかになりました。①いじめの認知件数が22万件を越え、過去最多となった(前年度より約2割増)。②いじめの様態のうち、「冷やかしかからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる」の割合が最も多い。③いじめの問題を抱えていた児童生徒の自殺が、9件であり、過去最多であった。

「いじめ防止対策推進法」が制定されてから3年が経過したものの、深刻ないじめが絶えていないことが分かります。学習指導要領の改訂に伴う「道徳」の教科化は、その対応の一つです(小学校は平成30年度、中学校は31年度から)。

ふり返ってみると、豊かな自然と島民の方々の温かい眼差しの中で育っている母島の子供達の心は、どのように育っているのでしょうか。

少し前に次の様な記事を目にしました。

息子は小学生の頃、おもしろい、クラスのいじられキャラだったようで、本人もそれを楽しんでいた。ある日の休み時間、いつものように教室で友達数人とふざけていたら、いじりがエスカレートし、息子がもうつらいと思ったことがあったらしい。その時、「もうええやろ、やめたれや」と言って、家が近くて仲の良い友達が止めてくれた。体が大きく、野球をしているその子は、嫌なムードの教室から「行こうぜ」と息子を連れ去ってくれた。「ありがとう」と息子が言うと、「えっ?なんで?」と言って笑ったらしい。その後、私も彼に「あの時はありがとうね」と言ったが、恥ずかしそうに笑った。彼のお母さんにもお礼を言ったら、「そんなことがあったんですか。きっと息子はそれが正しいと思ったんでしょね」と笑った。そんな風に育てられたから真っすぐなんやなと私は感心した。今でも感謝している彼は田中将大君。大リーグ、ヤンキースの投手として一歩を踏み出した。

「真っすぐな少年は大リーグに」 「朝日新聞」(2014.2.25)

この文章からは小学生の頃の田中将大投手の正義感、思いやり、そして見て見ぬふりをしない行動力が伝わってきます。もちろんその背景にはご家庭での影響が大きいことは、言うまでもありません。この「真っすぐ」に友達を大切にしようとする気持ちから私達が学ぶことは多いのではないのでしょうか。

母島小中学校の教員たちは、「将来、社会に出た時に役立つ力を付けるために」という願いを込めて、子供たちを応援して参ります。それは、来年も変わりません。行き届かぬ点がございましたら、どうぞご指導下さい。来年も又皆さまにとって笑顔の多い、素晴らしい一年になりますよう、お祈り申し上げます。

★みんながんばった！！学芸会★

小学校1年担任 橋爪 友紀子

今年も学芸会が無事に終わりました。学芸会本番当日、子供たちの劇に驚き、笑い、涙し、感動し、最後に大きな拍手を送って頂いた保護者、地域の皆様、本当にありがとうございました。

学芸会で披露した劇1つ1つは、子供と保護者、地域の皆さん、そして教員が一丸となって作り上げた協同作品です。膨大な台詞を全て暗記するだけでなく、自分の「役」について日々考え、台詞、言い方、動きをどうするのか試行錯誤を続け、本番で人々の心を動かす演技を見事に見せた子供たち。時には、練習相手になり、時にはより良い動きや言い方を提案するアドバイザーとなってくださった保護者の皆さん。子供たちに期待や励ましの言葉をかけてくださった地域の皆さん。そして、悩みながらも子供たちの成長を心から願って演技指導に全力を注いだ先生方。全ての人の想いや努力が形になった学芸会でした。

★みんながんばった！！学芸会★さあ、来年度はどんな学芸会になるのか…今からとても楽しみです♪



カラフル

中学校2年担任 前田 美緒

昨年の喜劇から一転、今年の中学生の劇は思春期の中学生の葛藤を描くシリアスな内容でした。台詞が多い場面、反対に台詞がなく立ち居振る舞いだけで登場人物の感情を表現しなければならない場面もあった今回の劇。同年代の登場人物に共感できる感情を見つけようとしながら毎日練習に取り組みました。それでも理解に苦しんだり思うように表現できなかつたりして悩みが絶えない3週間の練習期間でした。

本番。彼女たちの苦悩はすっかり消え、自信あふれる演技を見せてくれました。彼女たちの表情は日頃のものとは違い、完全に登場人物そのものでした。

今回の「カラフル」という劇に挑む中で、彼女たちは役と向き合うだけでなく、自分自身とも向き合っていたのでしょ。練習を始めた3週間前の姿はなく、一回りも二回りも成長しました。1日ごとに変化していく彼女たちに私は驚かされる毎日でした。

学芸会後の学活や作文などから、達成感の大きさが伺えます。また、「みんなが支えてくれた」「1～3年生に感謝します」等、周囲への感謝の気持ちを持ち、それを素直に表している生徒が多いことが、何より嬉しく思いました。

8人が協力して作り上げた学芸会。個性あふれる、カラフルな8人だからこそできた作品だったのだと思います。



島しょ教育研修会

研究主任 森山 広介

11月14日（月）からの1週間、東京都教職員研修センターより岡文也指導主事を招き、島しょ教育研修会を行いました。すべての教員が授業を見てもらい、様々な指導・助言をいただき、授業の質の向上を図ることのできた1週間となりました。

特に17日（木）18日（金）の6校時に行った、矢舗教諭の音楽、増村教諭の体育の研究授業は、1学期から検討を重ねて準備してきた研究授業の発表でした。母島小中学校では、5～6名の研究チームをつくり、各チームでそれぞれ代表者の研究授業を検討するスタイルで研究しています。研究授業は、代表者の授業を全教員で見て、意見を交換し合います。授業づくりにおいても、意見の交換会においても、1人では思いつかないような発想に出会い、個々の力を大きく伸ばせる機会として非常に大切にしています。

今年度の本校の研究は、主体的な学びに繋がる「児童・生徒の思考力を高める指導の工夫」をテーマに行っています。思考力が向上すれば、自ら考え行動する「主体的に学ぶ」力が養われるのではという期待を込めて、日頃から意識的に授業に取り組んでいます。



5年生ネコ柵校外学習

小学校5年担任 今川麻里子

今年度、5年生は総合的な学習の時間に、「小笠原の自然を守る人々」という単元で学習を進めています。この島には、調べる価値のある自然はたくさんありますが、あえて「人」に焦点を当てて、その人々がどのような活動をしているかを調べることで、この島の自然保護について学ぶことを意図しています。事前授業では父島I-BOの佐々木さんに、ネコ柵校外学習では宮城雅司さんに講師として来ていただいて、島のネコや海鳥のことを中心にたくさんのことを教えていただきました。



これからの時期、不時着が多くなるミズナギドリの保護や、つかまえたネコの運び方等、知っているようで知らなかったことを、実際に見て触れて感じることでより深く学ぶことができました。また帰り道の南進線では、マイマイ拾いをしている方々にも遭遇！本当に多くの方が自然保護に携わっていることを実感しました。

『自然保護』と言っても、本当に今やっている活動が正しいのか間違っているのか分からない。けれども今やらないと絶滅してしまう種がいるということは確かなんだ。だからこれらの活動が正しいと信じてやっている。」という宮城さんの言葉は、暗中模索の自然保護の現状が垣間見えました。人間が壊してしまった自然を、私達人間が取り戻そうと奮闘することが未来につながると信じて今後のまとめ学習につなげたいと思います。



12月の生活指導

生活目標

「1年を振り返り、新しい年を迎えよう」

- ・自分の生活を振り返ろう。
- ・来年の目標をきめて取り組もう。
- ・冬休みも規則正しく生活しよう。

安全指導 5日(月)

「公共施設の使い方」が重点指導目標です。

体育館・村民会館・公園・保育園の園庭など色々な年齢の子どもが集まる場所での安全な遊び方やシャワー室、船待ちなど公共施設でのマナーの確認、自転車の置き場所を考えておくことができるように指導します。

避難訓練 13日(火)

地震発生による津波の来襲を想定した避難訓練を行います。

津波の際の避難経路や集合場所を確認させ、診療所までの最短経路を考え、校庭を出てC線を走って診療所へ避難させます。安全に素早く行動すること、誘導者の指示に従うことに留意して避難行動がとれるようにします。

学習教室(中学生) 1月4日・5日

書き初め練習(全児童・生徒) 1月9日(月)

時間 いずれも10時00分～12時00分まで

個人面談のお知らせ

○実施期間

12月 2日(金)～ 12月13日(火)

○内容 ・2学期の学習・生活の様子

・冬季休業中の過ごし方 他

※特に話題にしたいことなどありましたら、事前に担任までお知らせください。

表彰のお知らせ

〈未来に残そう青い海図画コンクール優秀賞〉

小学校4年 岡林 沙季さん

小学校6年 寺戸 藍波さん 宮澤 波生くん

〈石田波郷俳句大会入選〉

小学校3年 太田 智規くん

「砂遊び 砂にまみれて カメみたい」

冬季休業期間の

図書館一般開放日

12月26・27・28日・1月4・5・6日

開放時間

9:00—12:00, 13:30—16:30



「ネット・スマホと上手に付き合うための保護者の

の学び講座」12月14日(水) 交流室

時間 午後6時00分～7時00分まで

12月の主な行事予定

			16	金		SC在島
1	木		17	土		
2	金	読書月間終 個人面談始	18	日	(クリスマス子ども大会)	
3	土		19	月	朝礼(保健指導)	
4	日		20	火	クリスマスコンサート(放課後)	
5	月	朝礼(安全指導)	21	水	大掃除	
6	火		22	木	終業式(午前授業)	
7	水		23	金	天皇誕生日	
8	木	ロードレース前検診(全)	24	土		
9	金	ロードレース大会(全)5.6h	25	日		
10	土	(父母スポーツ交流)	26	月	冬季休業日始	
11	日		27	火		
12	月	小中朝礼 個人面談終 英チャレ	28	水	【中】学習教室(10:00～12:00)	
13	火	避難訓練	29	木		
14	水	SNS東京ルール啓発講演会(保護者)	30	金		
15	木	ロードレース大会予備日	31	土		

3学期 始業式 1月10日(火)

(小・午前授業)

始業式 安全指導 発育測定 書き初めの会

お詫びと訂正

11月号の北村校外学習の記事の中に、「当時の写真で家の周りにアカギがきれいに植えられているのを見ました。」とありましたが、正しくはアカギではなくタマノの木でした。保護者並びに地域にお住まいの皆様には、深くお詫び申し上げます。